

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを
証明する。



財団法人 建材試験センター
中央試験所長 黒 木 勝
埼玉県草加市稲荷 5 丁目 21 番 20 号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部のせん断試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ住宅資材事業部 所在地：茨城県土浦市大畑 702-1
試験体 (依頼者 提出資料)	<p>1. 接合金物 名称：木造建築用大引-土台仕口金物 商品名：大引き受け金物 105 用途：大引と土台との接合に使用する金物 寸法：109.6×109.6×42.3mm, 厚さ 2.3mm (図-3 参照) 材質：新日本製鐵製スーパーダイヤ (NSDHC K18)</p> <p>2. 接合具 (1箇所あたり) 木ねじ：ビス STB-55, 大引側 4 本, 土台側 5 本使用 材質：SWCH22A (JIS G 3507-2) 表面処理：ジオメット処理</p> <p>3. 使用軸組 大引：すぎ, 105×105mm, 土台：すぎ, 105×105mm</p> <p>4. 試験体数 7 体 (うち 1 体は予備試験体) 参照：図-1～図-3 (試験体の形状・寸法)</p>
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計 (監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室, 企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター) の 2 章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」に従って行った。その詳細を表-1 に示す。
試験結果	<p>短期基準せん断耐力 (Pos) : 12.5 kN 耐力算定基礎資料：表-2 荷重-変位曲線：図-4 及び図-5 破壊状況：写真-1～写真-6</p>
試験期間	平成 21 年 2 月 9 日
担当者	<p>構造グループ 試験監督者 川 上 修 試験責任者 室 星 啓 和 試験実施者 小 山 博 由</p>
試験場所	中央試験所